

特集 8年間で約2,900名がチャレンジした甲南大学独自の制度

KONAN サーティフィケート

学生一人ひとりの個性を伸ばすために、

2015年にスタートしたKONAN サーティフィケート。

「人物教育率先」の理念に基づいた本学独自の制度で、

授業では評価しきれない個性ある挑戦を評価・認定します。

制度開始から8年経ったいま、改めてそのユニークな制度の魅力と、
チャレンジする学生たちに迫ります。



CONTENTS

02 特集

8年間で約2,900名がチャレンジした
甲南大学独自の制度

KONAN サーティフィケート

03 制度紹介

05 学生インタビュー

09 なるほど! 甲南アカデミア
文学部 社会学科 教授 松川 恭子
インド系移民の生き方から見る、
自分の未来を選び取るヒント

11 さまざまな分野の第一線で活躍する卒業生
It's KONAN Style
消防士・トレイルランナー
土井 陵さん

13 甲南解体新書 #03
六甲アイランドへとつながる
甲南スポーツスピリット

15 甲南大学発ベンチャー第1号
株式会社B-Lab 代表取締役社長 甲元 一也
フロンティアサイエンス学部教授

17 高中TOPICS
令和五年度 甲南高等学校・中学校 育友会 共催
旧制甲南高等学校創立100周年記念行事
文化講演会「ソフィア」

19 KONAN TOPICS

21 新任退任教職員紹介

22 今を生きる私たちの心に刻みたい、
平生フィロソフィの真髄

23 キッズフェスティバルレポート

25 碧い海、蒼い空、翠の山々 南の麓に 四つの甲南
「甲南四法人」連携広報をスタートしました

27 岡本ぶらり 第13回
あのもころも現在も、甲南大生は岡本で

29 KONAN FORUM

課外活動成果報告 /
新刊一覧 ほか

裏表紙 甲南 フォトグラフィー



表紙の1枚
5号館のサイバーライブラリに
集う学生たち

〔評価・認定を行う分野は6つ〕

KONAN

ライブラリ サーティフィケート

one

Library

書籍に関する幅広い活動を通して得た力を認定します。読書習慣を基盤として探究心と情報探求力を磨き、手に入れた情報をアウトプットするための「表現する力」、「企画を実現する力」を評価します。

主な取り組み

必須

読書および読書記録の作成

読書数 20冊

読書数 50冊

読書数 100冊

選択項目

例

- 書評やポップの作成
- 情報探索ガイダンス受講
- 教員インタビュー
- 本・読書に関するイベント企画・実行 など

KONAN

グローバル サーティフィケート

two

Global

語学力・コミュニケーション力に加えて、異文化理解力などグローバル人材に必要な総合力を認定。学内外での国際的な活動を総合的に評価します。

主な取り組み

必須

国際交流プログラムへの参加

HOP

STEP

JUMP

学内交流

短期留学

中・長期留学

選択項目

例

- 国内外での異文化体験・研究
- 学内の国際交流イベントの企画・運営
- 留学先での行事の企画・運営
- Language LOFTでの自主的な発表 など

KONAN

ボランティア サーティフィケート

three

Volunteer

自発的な行動力・継続力をベースとし、ボランティアや地域連携に必要な知識や探究心、情報発信力や企画力、および自ら課題を発見し解決する力を評価します。

主な取り組み

必須

ボランティア・地域連携プロジェクトへの参加

20時間

40時間

60時間

選択項目

例

- 地域連携に関連する科目の単位修得
- 地域連携センターwebサイト・SNSなどでの情報発信
- 地域連携センター学生コーディネーター
- 地域課題の解決に向けたボランティア・地域連携の企画を立案し、他者と協同して実行 など

KONAN

スポーツ サーティフィケート

four

Sports

スポーツ・健康に関する知識と自己の健康管理力を基盤として、さまざまなスポーツ・健康に関する活動に取り組み、それらを通して身につくマネジメント力やリーダーシップを評価します。

主な取り組み

必須

スポーツ・健康に関する知識習得・健康管理・実践継続力・リーダーシップ

体組成測定

講義科目 体育会活動の継続

保健体育関連科目 実技

トレーニングルーム利用

選択項目

例

- スポーツリーダー資格
- コーチングアシスタント資格
- スポーツ・健康関連活動補助
- 地域でのスポーツ交流への参加 など

KONAN

ラーニングサポート サーティフィケート

five

Learning support

自己の能力向上に加えて、さまざまな学習サポートに率先して取り組むことで身につけることができる、他者をサポートする力やリーダーシップなどを評価します。

主な取り組み

必須

ラーニングサポーターの取り組み

継続したラーニングサポート活動

学内でのラーニングサポート活動

研修などに参加

ラーニングサポーターとしての習熟

選択項目

例

- ラーニングサポートに関する広報活動
- イベントの企画・実施（サポート能力向上・学習支援）
- ラーニングサポート活動における課題を他者と協働して解決
- 全学ラーニングサポート活動を取りまとめ、後輩ラーニングサポーターの育成を積極的に支援・推進 など

KONAN

キャリアデザイン サーティフィケート

2023年度新設

six

Career design

早期から自身のキャリアを考え、行動し、自身のキャリアデザインに力を入れて取り組んだことで、大学生としてのキャリア形成の土台ができたことを評価します。

主な取り組み

必須

学内外での自身のキャリアデザインにつながる取り組み

就職支援ポータルへの登録

学内外のキャリアイベントへの参加

選択項目

例

- キャリアセンター主催の支援プログラムへの参加
- 大学協定型インターンシップへの参加
- キャリアデザイン系科目の単位修得
- キャリア支援活動・広報への協力 など

大学生活で身につける力は、学部・学科で学ぶ専門力だけではなくありません。学生それぞれに挑戦や熱意をもった取り組みがあり、それらは、成績評価に表れにくいものもありますが、大切な力になります。

本学は「人物教育率先」の理念に基づき、一人ひとりの学生がもつ力を公式に評価・認定する「KONANサーティフィケート」制度を設けています。授業の成績評価だけでは測れない学生個々の力を可視化するため、3級から1級までの各級に取得要件が定められ、活動の実績に応じた等級を評価・認定し、学生たちの個性豊かな挑戦を応援しています。

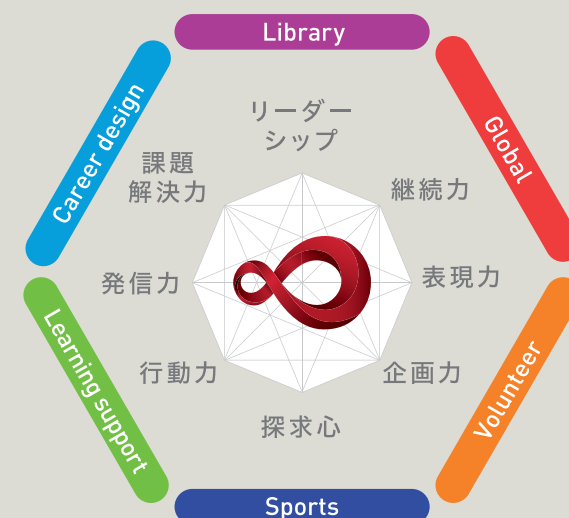
2020年度コロナ禍においては、学生の活動に制限がかかったこともあり、認定学生数が減少しましたが、コロナ禍においても学生の個性ある挑戦を応援できるような制度改革を行うなどし、2022年度は認定学生数が過去最多となるなど、学内においても年々注目度が高まっています。

KONANサーティフィケートのさらなる発展をめざすため、2023年度より新たに「KONANキャリアデザインサーティフィケート」を創設しました。本分野では、既存5分野での活動も含め、学生自身のキャリアデザインへの取り組みについて評価・認定することで、これまで以上に学生の個性ある挑戦を促し、さまざまな能力の伸長を幅広く支援していきます。

特集 KONAN サーティフィケート

選択した分野の活動に取り組む中で、さまざまな力が伸長

学内の担当部署が学生の挑戦をバックアップします



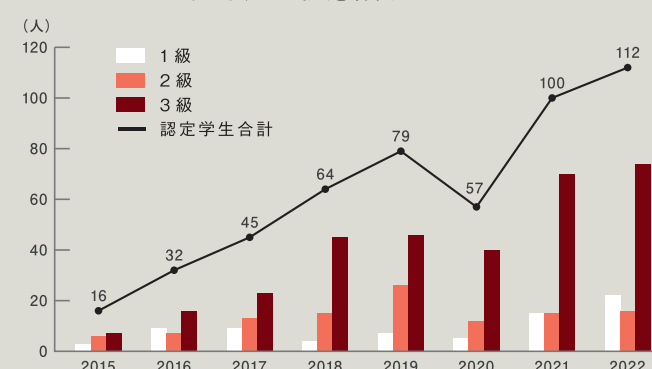
学生の取り組み状況

エントリー者数は
2023年6月15日時点

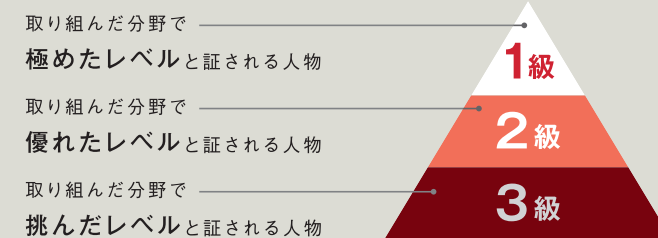
KONAN サーティフィケート累計エントリー者数

2,917名

KONAN サーティフィケート認定者数

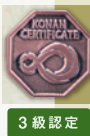


活動実績に応じた等級を大学が公式に認定





研修班リーダー



03 経済学部 経済学科 3年次
馬場 一瑛 さん

リーダーとしての責任が
大きく成長する糧に

ラーニングアシスタント(LA)を対象に、ファシリテーターなどの活動に向けての研修を実施しています。プロの講師による「相手に伝わる話し方」や、コミュニケーションの基本を学んだ後、私たち研修班がLAの役割をレクチャー。実際のサポートを想定したロールプレイングも行います。LAになったばかりの人たちの不安を解消するサポートができるように、研修内容も班のメンバーで考えます。この研修の成果が、LA一人ひとりの対応力につながり、LAの活動全体に影響するので、大きな責任を感じます。

研修班はメンバーが少なく、当初はリーダーすら決まっていませんでした。しかし、誰かが動かないと活動自体が進まないため、気づいたら動くようにしていると、いつの間にかリーダーの役割に。現在は正式にリーダーとなり、LA全体のことも考えるようになりました。より主体的に動くことが増え、リーダーとして自分の意見を出すようにもなりました。この経験を生かし、将来は人と関わりサポートする仕事ができればと考えています。

KONAN ラーニングサポート サーティフィケート



サポート活動を通じて 個人も、チームも、成長できる

大学内でのさまざまな学習をサポートする(LS: ラーニングサポート)学生の活動はラーニングサポートサーティフィケートの認定要件に含まれています。グループ学習のファシリテーションなどを担うラーニングアシスタント(LA)やオープンキャンパスでの来場者サポートなども活動の一環です。

LS活動を行う学生の多くは「ラーニングサポートチーム(LSチーム)」として互いを支え合い活動しており、主に5つの班に分かれています。今回は、それぞれの班を取りまとめているリーダーたちに、LS活動を通じて、得られた成長や力について語ってもらいました。

相手の視点に立ち、 考え、会話を磨いた

オープンキャンパスで高校生や保護者の方に大学のことを知ってもらうため、質疑応答ブースやキャンパスツアーの企画・運営を行っています。私の担当は質疑応答ブース「教えて！甲南生！」です。学部についての質問に対応できるように、全学部の学生をスタッフにそろえ、事前に研修も実施します。やりがいを感じるのは、質問にきた高校生が笑顔になってくれたとき。勉強についていけない心配な人には、「高校の復習から始める講義もあるから大丈夫」と伝え、安心してもらいます。常に「この言い方で不安を解消できるのか」と、客観性を大切にしながら対応しているのが、心が通じたと思えたときは、うれしさもひとしおです。

経験を重ねていくにつれ、アルバイト先でもお客様の視点でものごとを考えられるようになりました。以前は人と話すことに苦手意識がありましたが、相手の立場で考えるようになってからは、人との会話も楽しめるようになりました。大学生のうちに苦手意識を克服できたのは、LS活動によるところが大きいと感じています。

オープンキャンパス班リーダー



01 理工学部 機能分子化学科 3年次
井上 敬登 さん

広報班リーダー



04 経済学部 経済学科 2年次
竹内 遥 さん

LS活動をきっかけに 行動力もアップしました

広報班は、ラーニングサポート(LS)やラーニングアシスタント(LA)の活動を広く周知していくため、ポスター制作や授業内でのPR、SNSの発信を続けています。SNSでは交流会や摂津祭のイベント報告、LAのインタビューなどをアップ。掲載すべき内容を毎回、広報班16名で話し合います。

リーダーとして心がけているのが、全員の話を丁寧に聞くこと。考えに共感したり、「その意見を生かして、こういう案はどう？」と提案するなどし、一つの答えを導き出します。この方法は、1年次のグループワーク中にLAの先輩が受講生の輪に入り、一緒になって考えてくれた姿がヒントになっています。「あんな風にできるようにになりたい」と思った気持ちを大切に、私らしく相手の話をじっくり聞き、一人ひとりに寄り添いながら話をまとめていきます。

一緒に高め合える 仲間がいるからがんばれる

大学に入学したばかりのころ、授業のグループ学習で接したラーニングアシスタント(LA)の先輩たちが輝いて見えました。親しみやすくファシリテーションしてくれる姿に憧れたことがきっかけで私もLAに。今、ラーニングサポート(LS)の活動にも力を入れています。

私の役割はLSチームの企画班で、新入生のための相談会や摂津祭の出店などを、班のメンバーと協力して企画していくことです。リーダーとしてどのように班全体をまとめるのか、進めていくうえで課題にぶつかることも。その場で解決できなくても、どうすればベストなのかをしっかりと考え、次に生かすようにしています。



02 経営学部 経営学科 3年次
佐治 文梨 さん

企画から運営までを やり遂げた経験が自信に

協力して問題を解いていくクイズ大会や、グループで団結して競い合う運動会。LSチームの交流会班では、約60名のLSチームのメンバーが連携して活動しやすくなるように、親睦を深める交流会を企画・運営しています。ただ楽しいだけでなく、より交流が深まるような企画を考え、準備、運営まですべてをメンバー全員で担っています。

初めて運動会を企画したときは、前例も経験もなく、何が必要かを洗い出すところから始め、会場となる体育館の予約や、道具の借り先、参加者全員の移動手段となるバスの手配など、すべて自分たちで行いました。本当に大変でしたが、当日の運動会は無事成功し、参加者にも満足してもらえ、大きな達成感を得ることができました。この経験から先を見通して行動する力がついたと思います。今後は、もう一歩進んで、LSチーム全体の向上につながることや、課題を見つけて出して、解決へ導けるような企画ができればと考えています。交流会の開催が、どのような効果をもたらすのか検証までできるようにしたいと思っています。

交流会班リーダー



05 法学部 法学科 3年次
片山 拓哉 さん

留学先で多くの生き方に触れ、 価値観が大きく変化

英語好きから始めたグローバル サーティフィケートが
きっかけで、進む道を軌道修正した中村さん。
海外留学によって、価値観が大きく変わりました。



2022年9月から3か月間、カナダへ短期留学し、帰国後も国際交流イベントなどで、多様な生き方の人たちに出会いました。弁護士資格取得のため大学院に留学している人や、就職をする前に自分探しの旅を約5年間続けている人たちを見て、自分が「大学卒業後は就職」という固定観念にとらわれていたこと、就職への強い意志がないまま就職活動をしていたことに気づいたんです。そこで内定を辞退し、本当にしたいことが何かを考えるため、大学の卒業延期制度を利用。もう1年かけて、自分を見つめ直すことにしました。「自分の強みは何だろう?」と自問を繰り返し、自分の能力は社交性、英語力、異文化理解力だと認識。それらを生かし、成長できる場を考えると、やはり日本の企業だと思い至りました。就職の意義を明確にすることで、昨年にはなかった前向きな気持ちが生まれ、再び就職活動を開始することができました。

多様な考えや人に出会い、
自由な意思決定ができるように

グローバルゾーン「Porte(ポルト)」で英語によるプレゼンテーションやゲーム 英会話などを行うLOFTアクティビティにアシスタントとして参加し、英語力を培いました。周りでは、帰国子女や留学経験のある学生が流暢な英語を話すため、自分のスピーキングに劣等感を覚えるように。これが原動力となり、LOFTアシスタントや国際交流活動に力を入れました。結果、留学先の語学学校は上級クラスに入学。ネイティブな英語を学び、多国籍な人たちと密な時間を共有、多様な価値観に触れることができました。自分から挑戦し、新しいことに「Yes!」と飛び込む力もついたと実感しています。

高い英語力と
「Yes!」で世界が広がった

多様な考えを認められると、自分自身ももっと自由に行動していいと思えました。就職先の再選択という大きな決断をしましたが、着る服さえ本当に好きなものを着るなど、小さなこともっと楽しめるようになりました。



Yukino Nakamura



カナダのエルクレイクを散歩。



留学先のカナダのブッチャート・ガーデン。
同時期に留学していた友人と旅行。

充実感

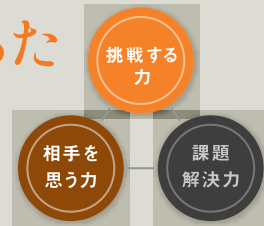
Global Certificate



Volunteer Certificate

学生生活だけでは体験できない 社会を知り、視野が広がった

ボランティアや地域連携プロジェクトの取り組みを
続けている川村さん。地域交流イベントのリーダーなど、
多くの経験により大きく成長しています。



御影クラッセ光「フェスティバルの」ランタン×キャン
ドルナイト」は、子どもたちが絵を描いたランタン
がきらめく人気イベントです。私は1年次から当日
のボランティアスタッフとして参加。しかし、イベント
の規模が大きく、少ないスタッフでの準備や撤収
作業が大変だったため、3年次のころは継続しての
開催が難しくなっていました。せっかくの地域イベ
ントが無くなるのは惜しく、私が企画・運営を引き
継ぐことを決意。リーダーとなり、イベント開催に
向けた課題の解決に取り組みました。まずはラン
タンを、それまでの紙製からリサイクル可能なペッ
トボトルに変更。イベント後の廃棄物を大幅に削減
しました。さらに、ランタンの展示も一つひとつ固定
作業が必要となる床置きをやめ、つなげてつるす
スタイルで準備作業の時間を短縮。子どもたちの
目線に合わせて展示も工夫しました。同時開催
するイベントも、御影クラッセ館内を回ってクリ
スマスカードを彩る素材を集めてもらう体験型

地域交流イベントを企画・運営。
課題の解決にも取り組む

ワークショップを実施し、少人数のスタッフでも
対応可能に。トラブルなど反省点もありましたが、
リーダーとして責任をもって対応。先々にも生か
せるような貴重な経験ができたことは、自分に
とって大きな自信になりました。

熱意をもって取り組んだことが
評価されて形として残る

ボランティア活動を通して、知ること、見えてくる
ことがたくさんあります。たとえば、塾に行けない子
どもたちの支援や、介護の現場など、学生生活だけ
では知り得ない社会のリアルに触れることができます。
ボランティアを始めてからは、一人ひとりの人に興味
をもち、相手を大切にしたい思いから、自分に何が
できるかを考えるようになりました。

自分が興味をもって取り組んだ活動でどれだけ
成長したのかを、サーティフィケートは評価してくれ
ます。大学時代に何かをやってみたい、一歩踏み出し
たいなら、行動に移すきっかけにもなる、おすすめの
制度だと思っています。

達成感



「ランタン×キャンドルナイト」の様子。
ペットボトル製のランタンが輝いて。



学習支援のボランティアでは、生徒の学びたい
ことが実現できるよう、取り組みました。



Miyuu Kawamura

KONAN グローバル サーティフィケート

経済学部 経済学科 4年次



1級認定

なかむら

中村 ゆきのさん

KONAN ボランティア サーティフィケート

文学部 社会学科 4年次



1級認定

かわむら

みゆう

川村 美夢さん